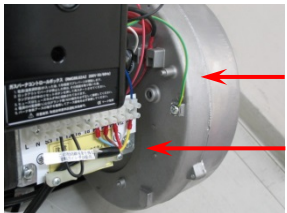
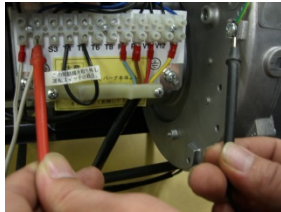
2015.08.04

## クイックリファレンス

# リエロガスバーナ 組立・運転方法

RIELLO　JAPAN　INC.
株式会社 リエロ･ジャパン

〒230-0003　横浜市鶴見区尻手 2-1-53
TEL：045-575-8097　FAX：045-575-8099
www.rielloburners.co.jp　info@rielloburners.co.jp

株式会社　リエロ・ジャパン
〒230-0003　横浜市鶴見区尻手 2-1-53
TEL：045-575-8097　FAX：045-575-8099
www.rielloburners.co.jp　info@rielloburners.co.jp

# ガスバーナ組立・運転方法

2015.08.04

写真の順番に従い、組立、運転開始して下さい。（通常ご注文時のガス種類、燃焼量に設定済、出荷しております。）

⚠ 注意：　同封の「取扱説明書」「バーナ運転方法」を必ず熟読して、理解してお取扱い下さい。

### 1. バーナの輸送

バーナ本体と配管ユニットが別梱包で
送られます。

### 2. 梱包の開封

バーナ本体と配管ユニット

### 3. 電磁弁仕様の確認

電磁弁の仕様電圧（100V/200V）を
確認して下さい。

### 4. ガス配管の取付

テーパユニオンでパッキンは不要です。
配管は左右どちらでも取付可能。

### 5. アース結線の実施

各印の①バーナ本体、②アース接続位置
に貴社でアース接続実施して下さい
（冷蔵庫、洗濯機と同じ考えです）。

### 6. 電圧側（H）の配線位置

単相電源を 1 番、2 番にスイッチ経由で接線。
テスタを使用し、まず電源側の電圧を確認して
下さい。次にテスタの片側を端子（L）に、反対
側を地面につけ、定格の電圧を確認した後、
結線して下さい。

### 7. 接地側（G）の配線位置

前記と同様にテスタを使用し、片側を端子
番号（N）、反対側を地面に着け、電圧（0V）
を確認した後、結線して下さい。

### 8. 完成写真

GS シリーズ

GAS シリーズの基本も同じです

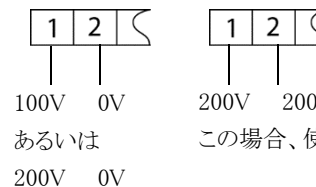
⚠ 注意

（1）運転開始前にガス配管中の空気抜きを実施する。あるいはされている事を確認して下さい。

（2）不明な点は必ず調べるか、専門家に相談、指導を受けてから実施して下さい。

（3）法令の定めがあることは守って実施して下さい。

100V　0V
あるいは
200V　0V

200V　200V
この場合、使用前に弊社へご相談下さい

# ガスバーナの各確認および調整に関して

事前に燃焼量等、仕様の打合せがある場合は特に必要ありません

株式会社　リエロ・ジャパン
〒230-0003　横浜市鶴見区尻手 2-1-53
TEL：045-575-8097　FAX：045-575-8099
www.rielloburners.co.jp　info@rielloburners.co.jp

弊社バーナ出荷時においては、これらの説明箇所はすでに設定済み、あるいは確認済みです。
使用上において、調整が必要な場合、「取扱説明書」「バーナ運転方法」を熟読後、あるいは専門業者と連絡を取り対応してください。

2015.08.04

### A.メイン電磁弁流量位置

流量は出荷時に設定済み
※注意)他の配管形式の場合は別紙ご参照

### B. ガス圧力スイッチの目盛

下記後確認下さい
都市ガス･天然ガス:使用圧力より 500～600pa 低い値
プロパンガス　　　:使用圧力より 1000pa 低い値

### C.空気圧力スイッチ目盛

配管ユニットの各線は本体の穴を通し結線の準備をして下さい。
（参考:空気圧力スイッチの目盛　：　0.8mbar 固定）

### D. 空気ダンパー開度

出荷時におおむね設定済ですが、説明書にしたがい燃焼量に提案する仕様位置にセットして下さい。

### E. コントロールボックスの取外

コントロールボックス取付ネジを十分ゆるめた後手前へゆっくり引いて下さい。

### F. ネジの増締め

移送中にネジがゆるむことがあります。運転前にネジのゆるみを確認し必要があれば増締して下さい。

### G. ピンのすき間

コントロールボックス交換作業等で接触するピンのすき間が広がり、ピンとの接触不良を起こすことがあります。確認、調整して下さい。

### H. 燃焼筒の取外

取付ネジをゆるめはずして下さい。

### I. バーナ本体の分離

フレームロッドケーブル、高圧ケーブルをはずした後バーナ本体を分離して下さい。

### J. ノズルヘッドの調整及取外

8 ㎜の六角レンチでネジをゆるめると取外が可能です。

### K. ﾌﾚｰﾑﾛｯﾄﾞ・ｽﾊﾟｰｸﾛｯﾄﾞの位置確認

必要に応じて取扱説明書に示す位置にあることを確認して下さい。

### L. ﾌﾚｰﾑﾛｯﾄﾞ・ｽﾊﾟｰｸﾛｯﾄﾞ取付角度確認

必要に応じて取扱説明書に示す位置にあることを確認して下さい。

### M. コード先端金具の確認

必要に応じてコード先端金具の状態を見て断線などのないことを確認して下さい。

### N. コードの差込み

ゆるみなどによる接触不良のないことを確認しながら差込み接続して下さい。

### O. イオン電流の確認方法

μA(マイクロアンペアー
フルスケール 100μA までを使用）

フレームケーブルの途中のコネクタをはずし図のようにμAメーターを使用して試運転時には必ず実施して下さい。

### P. ヒューズの位置

ガラスヒューズ(6.3A)が確認できます。